

墨田区議会 Liberal Democratic Party

自由民主党だより



■発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20)
■発行責任者/ 沖山 仁 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

2016.4月 会派執行部が決定

4月

☑ 墨田区基本計画がスタート

平成28年度から10年間の区政運営の羅針盤となる「墨田区基本計画」が昨年6月策定されました。本計画の策定にあたっては、我が会派の坂下委員長の下、約一年間にわたり基本計画調査特別委員会を設置し審議を進めてまいりました。この計画を元に各施策の着実な推進を図り、墨田区の更なる発展のため我々会派も一丸となって各委員会に臨みました。



墨田区議会自由民主党 幹事長 沖山 仁



執行部と山本区長

5月 第一回臨時会 議会構成が決定

6月 第二回定例会 (6/13 ~ 30)

常任委員会 (企画総務・区民文教・産業都市・福祉保健)



企画総務委員会の様子



墨田区議会議長 坂下 修



代表質問 松本 ひさし



一般質問 加藤 拓



一般質問 しもむら 緑

各常任委員会区内施設調査

会派管外行政調査 (横浜市)

●会派公約「責任と約束」立案について

7月

8月

9月 第三回定例会 (9/13~30)

常任委員会 (企画総務・区民文教・産業都市・福祉保健)



区民文教委員会の様子



代表質問 中沢 えみり



一般質問 坂井 ユカコ

10月 決算特別委員会 (10/21~11/10)

山崎昇前区長が編成し、山本亨区長が執行した平成27年度予算に関する決算特別委員会が行われ、中沢えみり委員長、坂井ユカコ副委員長以下、沖山、田中、福田、加藤、しもむら各委員により、精力的な審議が行われました。



委員長 中沢 えみり



副委員長 坂井 ユカコ

11月 本会議場映像配信リニューアル

(高精細映像で議会議中継をご覧いただけるようになりました)

管外行政調査(台東区) コミュニティバス「めぐりん」事業について

12月 第四回定例会 (11/25 ~ 12/9)

常任委員会 (企画総務・区民文教・産業都市・福祉保健)



産業都市委員会の様子



代表質問 佐藤 篤



一般質問 松本 ひさし



一般質問 しもむら 緑



決算特別委員会の様子

☑ すみだ 北斎美術館が開業

開業から4月現在で、来場者数が18万人を超えました。また、寄付金の累計も平成28年度までで約6億6300万円を超えました。会派付帯決議により設けた北斎基金事業により、区負担分の軽減につながりました。今後も、様々な企画展が予定されていますのでご期待下さい。

11月

第一回定例会 (2/15~3/30)

常任委員会 (企画総務・区民文教・産業都市・福祉保健)



福祉保険委員会の様子

2017. 1月

2月



代表質問 沖山 仁



一般質問 加藤 拓

委員長 予算特別委員会



委員長 樋口 敏郎

2月28日より9日間にわたった予算特別委員会では、平成29年度墨田区一般会計予算、墨田区国民健康保険特別会計予算を含む3つの特別会計予算について、審議されました。我が会派からは、樋口委員長以下、滝澤、木内、沖山、佐藤、松本各委員が活発な質疑を行いました。最終日に、賛成の立場から、松本委員が会派を代表して意見開陳を行い、予算案は賛成多数で可決されました。



詳細は4月7日発行済の区議会自由民主党だより予算特別委員会特別号

3月

☑ 国立学校法人千葉大学と包括的連携協定を締結

自民党が推進してきた大学誘致が結実、旧中小企業センターを活用し、平成33年、千葉大学・墨田キャンパスが開設されることになりました。

日本初となる「デザイン・建築スクール」であり、いよいよ区民の期待がふくらむ本格的な協議が始まります。

写真左から坂下議長、山本区長、徳久千葉大学長



INDEX インデックス

- <1> 墨田区議会自民党の一年
- <2> 第一回定例会が開催されました
本会議質問 代表質問(沖山仁)
一般質問(加藤拓)
- <3> 常任委員会ダイジェスト
- <4> 行動します!! We Take Action
わたしたちの取組 ●議員紹介

墨田区議会 自民党の二年

※特別委員会・区内調査等、紙面の都合で割合しております。

第一回定例会が開催されました。

「代表質問」



墨田区議会議員
沖山 仁

「すみだの夢」 実現プロジェクトの 本格的な展開について

問 新年度予算案は、山本区長が作り上げた「墨田区基本計画」に基づき、山本区長自ら編成した予算である。評価と改善を繰り返しながら、二元代表制の下で議会の意見を真摯に受け止め、執行にあたってもらいたい。区長の所見を問う。

答 区議会の意見を踏まえ、区民福祉の向上に取り組んで行く。

更なる行財政改革の 推進について

問 昨年策定された「行財政改革実施計画」及び「第二次公共施設マネジメント実行計画」については、速やかかつ着実な実行を求める。学校跡地の除却などは、早期に解決すべきと考えるが、今後どのように取り組んで行くのか、区長の見解を求める。

答 旧学校跡地や用途廃止が決定した施設は順次検討し、課題解決に努めて行く。

平成29年度の予算案について

問 普通交付金の額は約七億円の減収となったが、減収について想定していたのか、また、どの部分で調整されたのかについて。

答 都区財政調整フレームにおける企業業績の悪化による減収は、想定範囲を超えていた。特別区民税増や基金の活用、事務事業の見直しにより、収支の均衡を図った。

新保健センターについて

問 新保健センター整備事業は、用地の取得が当初の予定より遅れていると、仄聞しているが、今後の計画と方針を問う。

答 新保健センターは、用地取得の手続きに時間を要しており、計画の遅れが生じている。遅れを最小限に留めるため、設計施工一括発注方式の導入などを検討し、平成33年度までの完成を目指す。

区政七十周年について

問 「十年後の未来図事業」は、毎年実施することも検討すべきと考えるが、区長及び教育長の見解を求める。

答 この事業は小学校4年生に10年後の自分の夢などを、描いてもらうものである。来年度以降は、子どもたちの夢を育む事業として、教育委員会と連携しながら検討したい。

災害対策について

問 昨年発生した糸魚川市大規模火災の教訓をどう生かすのか、区長に伺う。

また、災害時の飲料以外の生活用水の確保について、本区の必要量と確保のための計画について問う。

答 木造住宅密集地域を有する本区として、燃えない・壊れないまちづくり推進の重要性を再認識した。消防団や住民防災組織、消防署とも連携を図り、防火・防災対策を推進する。災害時の生活用水は基準が示されていない。学校プール、防災貯水槽の活用、民間協定団体からの供給、避難所施設内の井戸等から、生活用水を確保する。

待機児童対策と 幼保小中一貫教育について

問 待機児童解消計画の、現在の進捗と今後の計画について伺う。

また、幼保小中一貫教育について現時点での課題や、そのための取組みをどのように行っているのか進捗を教育長に問う。

答 墨田区待機児童解消計画の目標、平成28年度300人は9割達成、29年度の500人はほぼ達成できる見込みである。更なる拡大を目指す。幼保小中一貫教育については、少しずつ交流・連携は進んでいるが、課題があることは認識している。今後は、協議会等で各ブロックが課題を共有し、どのような交流ができるかを検討できるような、指導・助言していく。

「その他の質問事項」

- 働き方改革について
- 墨田区避難所運営マニュアルについて
- 保育施設の指導監督業務について
- 定住促進支援及び多子世帯支援について

「一般質問」



墨田区議会議員
加藤 拓

墨田区中小企業 振興基本条例について

平成28年度末をもってすみだ中小企業センターが廃止となり、区庁舎内に「(仮称)すみだビジネスサポートセンター」を整備する等、新たな産業支援体制を敷くこととなった。しかし、中小企業センターの廃止は、区内産業支援の後退と受け止められるなど、産業振興施策への理解が十分に得られていないとの懸念がある。

この懸念を払拭するためにも、区内事業者の皆様に向けて、形は変わっても積極的に中小企業支援を行っていくというメッセージを発する必要があると考える。

そのために、全国に先駆けて制定した「墨田区中小企業振興基本条例」を、現在の中小企業基本法や、小規模企業振興基本法等を踏まえた、今日的なものへ改正することを提案したが、全くのゼロ回答であった。

清掃関連施設について

平成12年に東京都から23区に清掃事業が移管された際に、20年間の用途指定期間を設けた上で清掃関連施設が譲渡された。現在はごみの減量等により、亀沢待機所や業平詰所等はほぼ使用されていないが、この指定期間のために他の目的に転用できない。23区内で同様の状態になっているため、指定期間の解除を東京都に働きかけるよう求めた。



常任委員会ダイジェスト

常任委員会では、「公益社団法人シルバー人材センター」に関する課題に、多くの時間が割かれました。シルバー人材センターは、臨時的かつ又は軽易な作業を提供することにより、働く意欲と能力を持った60歳以上の方が、豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいの充実を図ることを目的に設立された組織です。

複数の委員会で、錦糸町駅周辺の自転車駐車場で働く会員の方について、他の会派から高齢者の方の雇用問題として取り上げられましたが、高齢者の雇用確保は、「働き方改革」の中で論じるべきであると指摘しました。



各常任委員会での議論

企画総務委員会

向島・本所両保健センターは老朽化が進んでいるため、これらを統合し区内中心部に新しい保健センターを建設する計画を進めています。

この中には保健機能に加え、他の関連する機能を合わせて設置することを計画しています。しかし、これらの機能の位置づけに関する議論が不十分であることから、自民党は、よりよい施設を目指すために詳細な整理を行うよう求めました。



写真左より/樋口 敏郎委員、田中 邦友委員長、佐藤 篤副委員長、しもむら 緑委員

区民文教委員会

すみだ北斎美術館への寄付を積み立てた、墨田区北斎基金積立金の活用方法についての報告がありました。既に積み立ててある6億円強

(1月末時点)については、大規模企画展開催への対応や、緊急の支出等に充てることとします。今年度からのご寄付については、毎年度の管理運営費の一部や、北斎作品の購入、文化芸術プロジェクトの運営費の一部に充てることとします。



写真左より/瀧澤 良仁委員、加藤 拓副委員長、沖山 仁委員

産業都市委員会

産業都市委員会では、空き家実態調査の結果が報告されました。

それによると、空き家は区内で889戸、そのうち利活用可能な家屋は806戸で

した。利活用可能な空き家については、高齢者・障害者・子育て世帯など、住宅確保に配慮を要する世帯の居住の確保や、産業、観光への活用などが期待されます。危機管理担当が調査結果のデータ管理を確認しました。



写真左より/松本 ひさし副委員長、木内 清委員長、坂井 ユカコ委員

福祉保健委員会

両国リバーセンタープロジェクトの複合拠点施設内に両国子育てひろばを整備することになりました。そのため、現子育てひろばの仮移転先は、区有地の墨田

区横網1丁目2番の隅田川緑道公園を候補地とし、今後仮設建物の設計プランを検討し整備を行います。仮移転先においても通常の定期利用保育及び一時預かり事業の運営を行います。仮移転は平成30年度5月中旬予定。



写真左より/坂下 修委員、中沢 えみり副委員長、福田 はるみ委員

行動します! We Take ACTION!!

わたしたちの取組

- 「ニコニコ入浴デー」ルールが変わります!** **実現**
 金曜日集中に伴う混雑の緩和を訴えてきた「ニコニコ入浴デー」。7月1日から「毎週木曜か金曜のどちらか1回無料」にルールが変わります。加えて敬老の日が「半額デー」に(25日の半額デーは終了)。新しい入浴証は6月30日以降、区内銭湯で引き換えです。
- 奨学金制度等の一覧表作成へ** **実現**
 この度、会派の提言により、奨学金制度等の一覧表を作成し、全教職員へ情報提供を行い、確実に児童・生徒、保護者へ伝わるようにするという区側の明確な姿勢が示されました。
- 使わなくなった小型家電を回収中** **実現**
 本区は「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」に参加し、小型家電回収を実施しています。会派の提言により、新宿区に次ぎ2番目に実現。区内13カ所の専用ボックスで回収中です。対象は、デジカメ、電子辞書、コード類、携帯ゲーム機ほか、詳しくは▶
- 水辺のにぎわいがますます充実します** **実現**
 うるおい広場にて、月初めの土日に定期開催されている青空市場「The Green Market Sumida」も5月で6回目を迎えます。更に、5月16日にはアシックスジャパン運営の「リバーサイドカフェ」が開業します。
- 新たな産業支援体制がスタートしました** **実現**
 経営・技術相談は、創業支援も含めて庁舎1階の「すみだビジネスサポートセンター」に引き継がれ、ワンストップでの相談体制が実現しました。30年にわたって蓄積されたノウハウを活かし、産業支援を強化します。
- リフォーム・シェルター等耐震化助成が拡充** **実現**
 木造住宅耐震化促進助成事業の予算が新規・拡充されました。耐震性不足の木造住宅の除去費の新規助成や、家屋の一定の空間を確保することで生命を守る高齢者等対象の耐震シェルター設置費用の新規助成、耐震改修工事の助成拡充などです。
- 保育所が続々と整備されています** **実現**
 新設私立保育所2園開設(向島ひまわり77名・じょうえん曳舟45名)、小規模保育所2園開設(墨田みどり保育園第二大横川園19名・未来っ子保育園東向島園19名)4月1日で140名の定員増。今後も待機児童ゼロを目指します。
- 錦糸町駅南口機械式地下自転車駐車場の工事進捗報告** **実現**
 平成31年4月のオープンを目指して、約450台収容の自転車駐車場の整備計画が具体化。30年度から機械の工事が始まりますが、錦糸町駅周辺の自転車駐車場不足解消に向けて、一刻も早い完成が期待されます。
- ボール遊びができる公園が増えます** **実現**
 区内にボール遊びができる公園は現在4箇所しかありませんでしたが、会派の提言により、新設された京島1丁目の墨田区立曳舟なごみ公園でもボール遊びが可能となりました。

田中 邦友

- 広報部会副部長
- 企画総務委員会委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 八広一丁目39番17号
☎ 03-3616-7014

木内 清

- 政務調査部会副部長
- 産業都市委員会委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 本所二丁目10番7号401号
☎ 03-3624-8235

坂下 修

- 墨田区議会議員
- 福祉保健委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 向島三丁目18番10号
☎ 03-3625-1810

瀧澤 良仁

- 政務調査部会相談役
- 区民文教委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員長

✉ 墨田五丁目33番4号
☎ 03-3611-4003

墨田区議会自由民主党 議員紹介

墨田区議会自由民主党の所属議員です。お近くの議員にご相談ください。

加藤 拓

- 区民文教委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 緑一丁目2番12号503号室
☎ 050-1334-9640

中沢 えみり

- 副幹事長・広報部会長・議会運営委員会委員
- 福祉保健委員会副委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員
- 決算特別委員会委員長

✉ 堤通一丁目5番9号
☎ 080-5008-9930

福田 はるみ

- 福祉保健委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 業平四丁目5番16号
☎ 03-3618-6125

樋口 敏郎

- 企画総務委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 予算特別委員会委員長

✉ 八広三丁目6番3号
☎ 03-3617-4129

沖山 仁

- 幹事長・議会運営委員会委員長
- 区民文教委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 京島一丁目39番1号918号室
☎ 03-3617-6558

お気軽にご意見をお寄せください。

墨田区議会自由民主党

<http://jimin-sumida.jp/>

ホームページもチェック!

find us on facebook

坂井 ユカコ

- 産業都市委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員
- 決算特別委員会副委員長
- 編集長

✉ 東駒形二丁目2番4号
☎ 03-3622-7063

松本 ひさし

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 産業都市委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 太平三丁目12番11号1F
☎ 03-3622-8021

佐藤 篤

- 副幹事長・政務調査部会長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 京島三丁目18番4号
☎ 090-8567-8293

しもむら 緑

- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会副委員長

✉ 亀沢四丁目22番8号608号室
☎ 080-2443-0212